

- 施工説明書
- 施工説明書
- 取扱説明書
- 取扱説明書 (保証書付)

確認編

(施工業者様は、はじめにお読みください。)

- 施工の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- 施工後、保証書に貴店名ならびにお取付け年月日をご記入のうえ、この説明書をお客様へお渡しください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

1.

- 品名・品番を確認する。 ●該当する品番の 欄に印を付けておくとう便利です。

チエック1

品名： **サーモシャワー混合栓**

本製品は、サーモスタットの働きで混合水の温度を一定に保つ混合栓です。

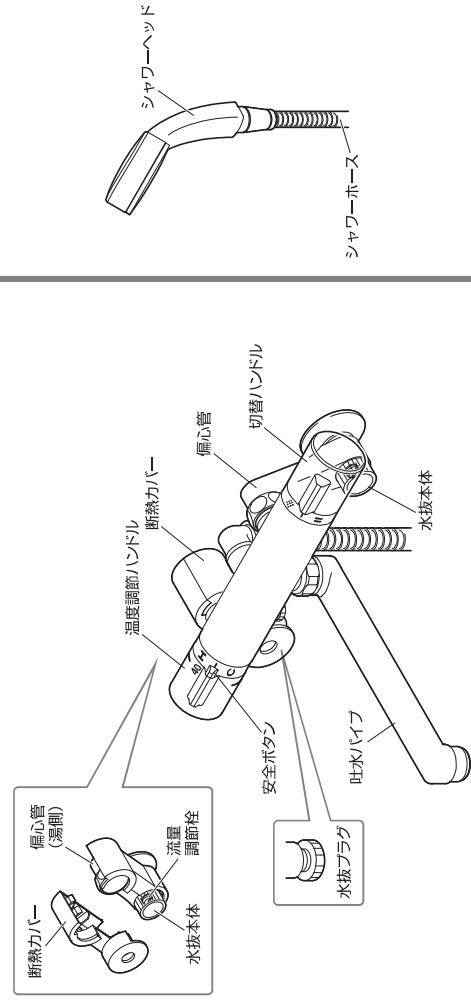
品番： SBHS18520HB1-1

SK18520-1F-13

2.

仕様・各部の名称

- 凍結のおそれがある場合に、水抜部を回して水栓内部の水を抜くことができます。



3. 施工に関する安全上のご注意

注意

- 用語および記号の説明
- 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。
- 「注意しなさい!」(左記「注意」と併用して注意をうながす記号です。)
- 「分解してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)
- 「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。
- 施工に際しては、安全に関する重要な内容を記述していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店(業者)の説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- 施工は、水道法、その他の関係する法規などに従って行ってください。

注意

やけど・水漏れのおそれ

ストレーナの掃除をする際は、いきなりストレーナをゆるめず、流量調節栓を閉めてから行ってください。

湯水が噴き出して、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

水抜部は水抜き以外の目的で開けないでください。

水抜部をいきなり開けると高温の湯が出てやけどをさせたり、湯水の噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

目盛り通りの湯が出るよう、必ず温度調節を行ってください。

使用条件によっては目盛りの通りの湯が出ず、やけどをすることがあります。

湯水を逆に配管しないでください。

正常に作動しないため、やけどをする事があります。なお、逆配管の場合は逆配管アダプター(別売)を使用する事で、逆配管でも表示通りに湯水を使用する事ができます。SAN-EI品番：PU70-SS(逆配管アダプター)

注意

故障・水漏れのおそれ

修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解しないでください。

故障や水漏れの原因になります。

同梱の部品以外は使用しないでください。

故障や水漏れの原因になります。

製品に強い力や衝撃を与えないでください。

故障や水漏れの原因になります。

給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。

85℃より高温で使用になると、器具の寿命が短くなり、水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

凍結が予想される場所でご使用になる場合は取扱説明書「使用」8.「水抜き方法」を参照の上、凍結予防を確実に実施してください。

部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

4. 適切な使用条件

給水・給湯圧力：

最低必要水圧(流動時)： 0.1MPa

最高使用水圧(静止時)： 0.75MPa

使用最高温度： 85℃以下

使用可能水質： 水道水及び飲用可能な井戸水

用途： 一般住宅用

給水・給湯圧力についてのご注意

- 給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2~0.3MPaの程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同田になるようにしてください。
- 給湯圧力は必ず0.1MPa以上にしてください。

給湯についてのご注意

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 給湯温度は、使用する温度より10℃以上高く設定してください。
- 設定温度が低いとサーモ機構が正常に作動しないおそれがあります。
- 誤操作などによるやけど防止のため、50-60℃給湯をおすすめします。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。
- シャワーを使う際には、条件に適したガス瞬間式給湯機の容量(能力)が必要です。四季を通じて快温なシャワーを得るために、給湯能力1.2号以上をおすすめします。
- 自動お湯はりなど一時止水機構を持った給湯設備は水栓の選別配管に接続して使用した場合、自動お湯はりの際やっても水の若干出る事があります。これは、水栓の配管防止機構が働いているためです。このような場合は水栓のハンドル側で水を止めてください。

その他のご注意

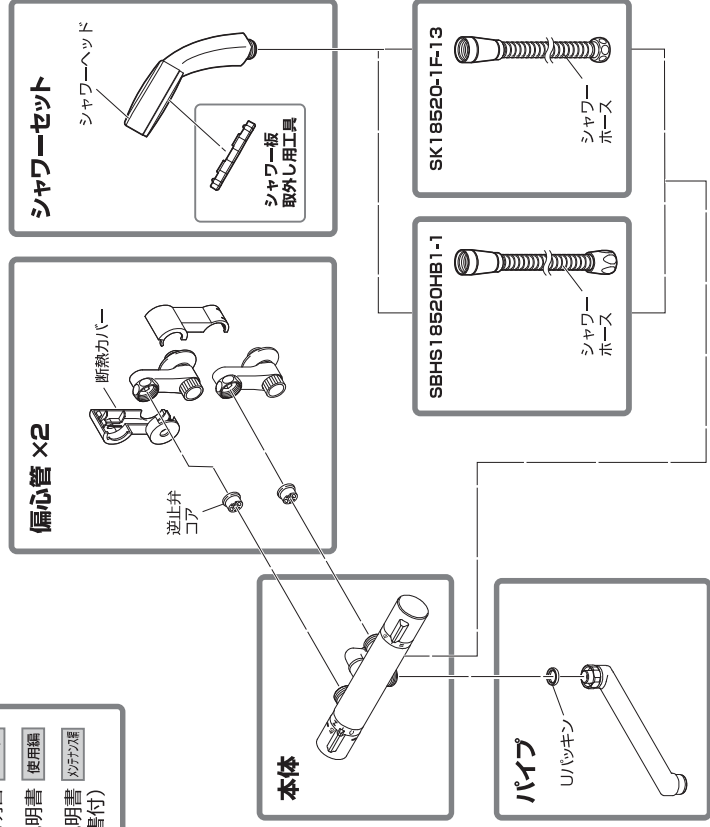
- 給水は、上水道に接続してください。
- 施工の際は製品に傷をつけないようご注意ください。

5. 梱包内容

- 詳細の際は、製品に傷をつけられないようご注意ください。
- 通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

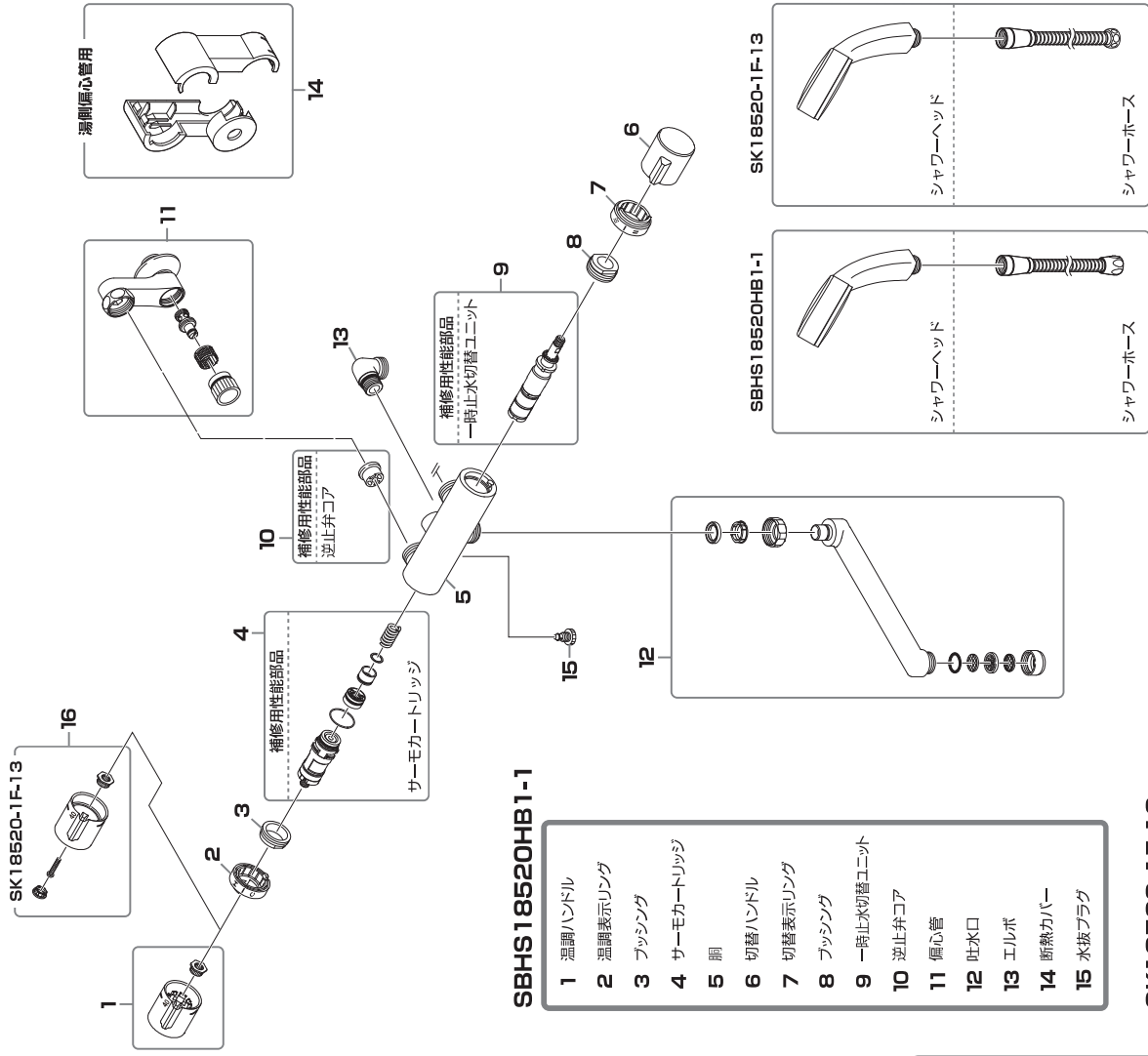
本書 (計4枚)

- ◆ 施工説明書 確認編
- ◆ 施工説明書 施工編
- ◆ 取扱説明書 使用編
- ◆ 取扱説明書 メンテナンス編 (保証書付)



7. 本製品の構造

- 本製品の構造を詳しくイラストです。構造をご理解いただくのご使用ください。



SBHS18520HB1-1

- 1 温度ハンドル
- 2 温度表示リング
- 3 プッシュング
- 4 サーモカートリッジ
- 5 胴
- 6 切替ハンドル
- 7 切替表示リング
- 8 プッシュング
- 9 一時止水切替ユニット
- 10 逆止弁コア
- 11 偏心管
- 12 吐水口
- 13 エルボ
- 14 断熱カバー
- 15 水抜プラグ

SK18520-1F-13

- 16 温度ハンドル

6. 必要な工具

シールテープ 水柱の偏心管を配管に取付ける際に必要です。 	スパナ・モンキーレンチなど 水柱のナットが回せる工具。 	使い古しのハブラシなど 配管掃除ができるもの。
手袋 ケガ防止のために着用してください。 	タオルなど ケガ防止や水栓保護のために使用します。 	ぞうきんなど 配管中の残りの水を拭く際に使用します。
止水栓キー 止水栓がキー式の場合に必要です。 SANEI品番： PR30A (止水栓キー) 		

補修性能部品とは、
 補修性能部品とは、
 『機能維持のために必要な部品であり、使用
 期間中に取替える可能性が高い部品』
 のことです。

SANEI 株式会社

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号
 カスタマーセンター ☎ 0120-06-9721
 受付時間 9:00~17:30(土日祝除く)

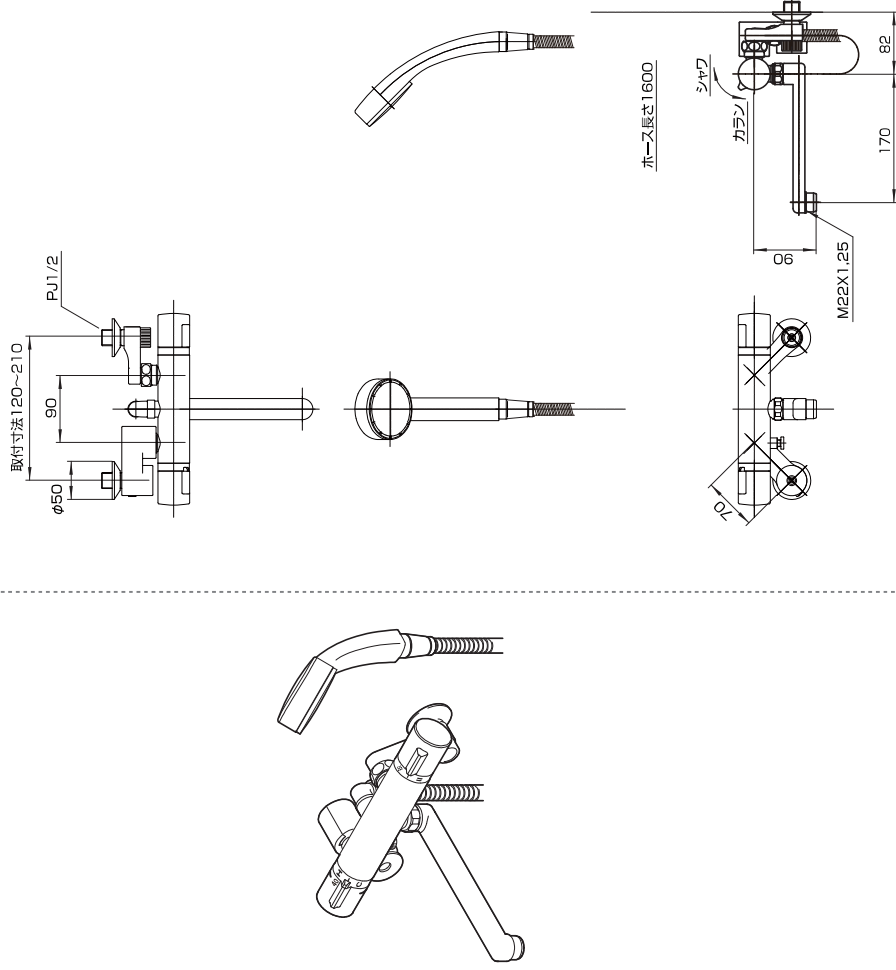
施工説明書 施工編

(施工の際にお読みください。)

- 施工の際にこの説明書を必ずお読みください。正しく施工してください。
- 施工後、保証書に貴店名ならびにお取付け年月日をご記入のうえ、この説明書をお客様へお渡しください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

8. 寸法図

- ◆ SBHS18520HB1-1
- ◆ SK18520-1F-13



- 仕様により、寸法が異なる場合があります。

9. 配管内を掃除する。

注意

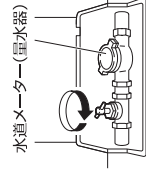
配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流してください。
水栓金具内にゴミなどが混入すると止水不良や水後の故障の原因となり、この場合には有償修理となります。
(元栓の開め方については、下記を参照してください。)



元栓の開め方

元栓ボックス(メーターボックス)のふたを開け、元栓を右に回して開めます。

- ※ 元栓を開める前に給湯機や洗濯機などの使用は止めてください。
- ※ 閉栓後は近くの水栓などで給水が止まっていることを確認してください。
- ※ 一部の地域では左回しの場合があります。
- ※ 元栓がどこにあるかわからない場合は、水道局にお問い合わせください。



キー式

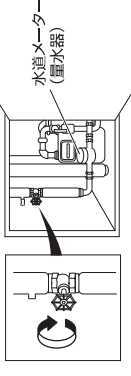


戸建て住宅などの元栓ボックス:

主に玄関やガレージ付近の地面にあります。古い戸建て住宅の場合は通話に円形のキーボックスがあったりします。

マンションなどの中高層住宅の元栓ボックス:

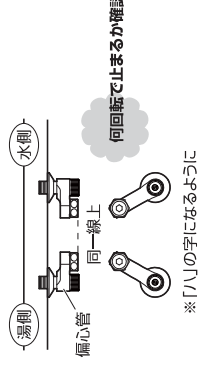
主に玄関を出た階の踊り場に鉄の扉があり、電気やガスなどのメーターと共に水道メーターと元栓があります。お隣と共通のボックス内で元栓の場所がわからない場合は、水道料金の検針票などで自分の水道メーター番号を確認してください。



10. 偏心管を取付ける。

(1) 偏心管の取付回転を確認します。

偏心管を湯側・水側に分けて配管に取付け、何回転で止まるか回転を確認します。



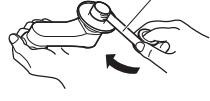
※「H」の字になるように

取付回転数は後で偏心管を仮固定する際を目安にします。



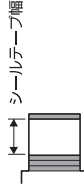
(2) 偏心管にシールテープを巻きます。

ねじに向かって右向きに、10回程度少し引上げながら、ねじにくい込むように巻き、そのまま引きちぎります。



シールテープ
SANEI品番: PP75-1S(シールテープ)

シールテープをねじ全体に巻く必要はありません。シールテープ幅に合わせて巻付けてください。

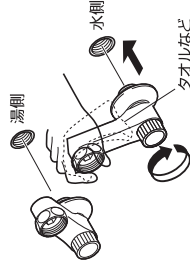


注意

シールテープを逆に巻くと壁の穴に取付けた場合、シールテープがゆるみ、漏水の原因となりますので、図の通りに巻いてください。

(3) 偏心管を仮固定します。

偏心管をタオルなどであてがい、湯側・水側ともに右に回して入れます。手順(1)で確認した回転数の、少ない方の回転数より1回転少ない位置まで、湯側・水側ともに回して止めておきます。



手順(1)の少ない方の回転数より1回転少ない位置で止める

注意

漏水の原因になります。偏心管は絶対に逆方向へゆるめないでください。もしもゆるめってしまった場合は、手順(2)をもう一度はじめから行ってください。

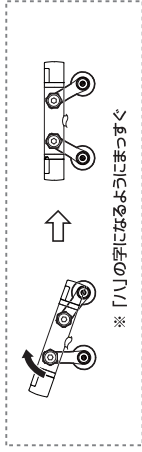
下記のように偏心管を少し手前まで止めておくことで、ねじ込みすぎを防止します。



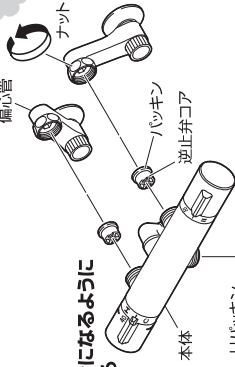
11. 水栓本体を取付ける。

(1) 水栓本体を偏心管に取り付け、吐水口を取付けます。

水栓本体と偏心管の間に逆止弁コアが入っていることを確認し、水栓本体がまっすぐになるように調節しながら、偏心管のナットを手で締付けてください。次にモンキーレンチなどを用いて、吐水口を取付けてください。



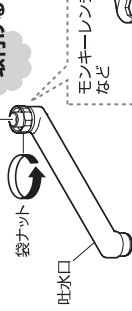
締付ける



まっすぐになるように調節する

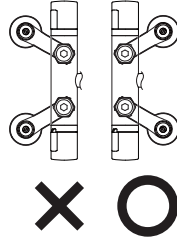


取付ける



注意

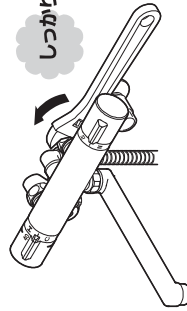
- 漏水の原因になります。偏心管は絶対に逆方向へゆるめしないでください。もしゆるめしてしまった場合は、10.(2) からやり直してください。
- 偏心管にバックシンが残っている場合は、逆止弁コアに正しく組付けしてください。
- 水栓本体は重いので落下などに注意して取付けてください。
- 偏心管の水抜き部分が本体よりも上になると、水抜きできませんので、必ず下になるように取付けてください。



注意

ゆるみがないように確実に締めてください。ナットが確実に締付けられていないと、本体が傾いたの水が漏れることがあります。

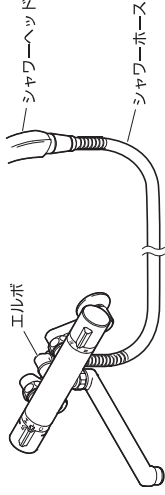
しっかりと締付ける



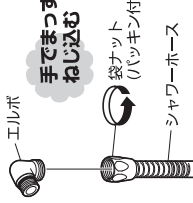
(2) 水栓を偏心管に固定します。

モンキーレンチなどでナットをしっかりと締付けてください。

12. シャワーヘッド・シャワーホースを取付ける。

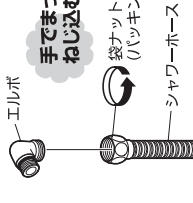


SBHS18520HB1-1



手でまっすぐねじ込む

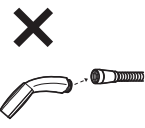
SK18520-1F-13



手でまっすぐねじ込む

注意

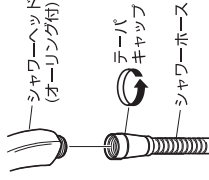
- シャワーヘッド・テーパーキャップ・袋ナットは手でまっすぐにねじ込んでください。工具を使用した時、斜めにねじ込むとネジ山が潰れ、接続できない場合があります。



- 袋ナットにバックシンが入っていることを確認してください。



- シャワーホースは偏心管の下から取出してください。上から出すと水抜きができなくなります。



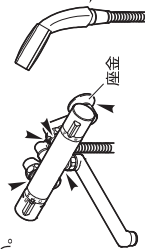
※ ハンドシャワーホースの取付手順については、オーバーヘッドシャワーの施工説明書をご参照ください。

尚、オーバーヘッドシャワーの施工説明書では、

- ・品番がSBHS18520HB1-1の場合 ... [SBHS18520HB1-2] の記載をご参照ください。
- ・品番がSK18520-1F-13の場合 ... [S1040F5-2S] の記載をご参照ください。

13. 水漏れチェックをする。

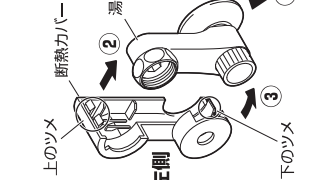
接続後、各部に水漏れがないか必ず確認してください。水漏れがある場合は、もう一度はじめからやり直してください。



最後に座金を壁面に締付けて完了です。

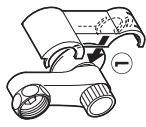
- ※ 温度調節・流量調節・水抜きをされる場合は、**取扱説明書** を参照ください。
- ※ ストレーナー・吐水口・シャワーヘッドの掃除をされる場合は、**取扱説明書** **メンテナンス** を参照ください。

14. 断熱カバーを取付ける。



取付足部にはめ込みます。

上のツメをはめたあと、下のツメを力チツツと指がするまではめめます。



この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

取扱説明書

(正しくご使用いただくために読んでください。)

- ご使用の前にこの説明書を必ずお読みの上、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

1. 品名・品番を確認する。

●該当する品番の 欄に印を付けておくとう便利です。

品名: サーマシャワー混合栓

品番: SBHS18520HB1-1
 SK18520-1F-13

※仕様、各部の名称については、施工説明書 確認編 2. を参照ください。

2. ご使用に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。「取扱いを場った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されています。」

注意 「必ずお読みになり、記載事項を守ってください。」
「取扱いを場った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されています。」

- ⚠ 「注意しなさい!」 (上記「警告・注意」と併用して注意をうながす記号です。)
- 🚫 「してはいけません!」 (一般的な禁止記号です。)
- 🚫 「分解してはいけません!」 (一般的な分解禁止記号です。)

やけど 故障 水漏れ

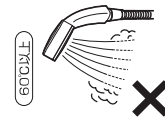
警告

- 🚫 小さいお子様だけの使用は、避けてください。
- やけど、けがをすおそれがあります。



やけど・ケガのおそれ

- 🚫 シャワーには高温の湯(60℃以上)を通さないでください。
- 総湯温度が60℃以上の場合、吐水温度が60℃以下になるように調節してください。
- シャワーヘッドが破損して、やけどをすおそれがあります。
- 安全のため、過温のご使用をおすすめしません。



- 施工説明書 確認編
- 施工説明書 施工編
- 取扱説明書 使用編
- 取扱説明書 取扱い編

使用編

注意

凍結した場合は、温度調節ハンドルの目盛り"40"と吐水温度が一致しているか確認してください。

ストレーナーの掃除をする際は、いきなりストレーナーをゆるめず、流量調節栓を開けてから行ってください。

水抜き部は水抜き以外の目的で開けないでください。

高温の湯をお使いのときは、吐水口に直接肌を触れないでください。

温度調節ハンドルの温度位置を確かめて吐水してください。

お使いになる前に、吐水口側かシャワー側か切替ハンドルを確認してから湯をお使いください。

シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温であることを確かめてください。

温度調節ハンドルは、ゆっくり回し、上昇し、やけどをすおそれがあります。

高温の湯をお使いの際は、必ず温度を40℃以下に戻してください。

湯をお使いの後は、しばらく水を流してから止水してください。

注意

製品に強い力や衝撃を与えないでください。

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。

凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。

切替ハンドルは、ゆっくり回してください。

吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけて回したりしないでください。

解水機やアースを水栓に通電しないでください。

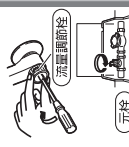
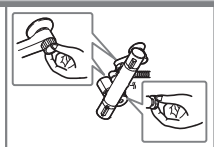
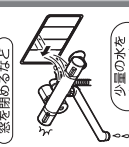
長期間使用しない時は、流量調節栓または配管中の元栓を閉めてください。

注意

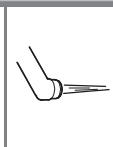
シャワーホースやシャワーヘッドを洗面器などに置けたまま放置しないでください。

使い始めの水がにおう場合は、しばらく流してからお使いください。

故障・水漏れのおそれ

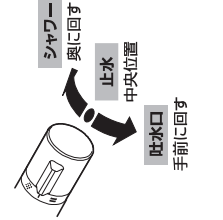


その他



3. 使用方法

切替ハンドルの操作方法



注意

- 切替ハンドルは全開でご使用ください。
- 流量を調節する場合は、流量調節栓で調節してください。

シャワーヘッドからの水滴について

止水後、シャワーヘッドから水滴がはらら落着く事があります。これはシャワーヘッド内の残留水であり、一定時間だけの現象であれば異常ではありません。水滴が落ちる要因は、落ちる位置によって異なります。下表を参照し、それぞれの現象に合った対処を行ってください。

水滴の落ちる位置	考えられる要因	対処
	使用後の水がシャワー・放水機の表面張力により滞留しています。振動や浴室トリアの閉閉による気圧の変化などにより表面張力が弱くなり、ポタポタと流れ出ることがあります。 (気圧の変化など)	シャワーヘッドをよく振る
	シャワーヘッドを浴槽や洗面器に浸けるなどすると、シャワーヘッドの隙間から水が浸入することがあります。この水が外装部の隙間から流れ出ることがあります。	シャワーヘッドをよく振る

6. 温度調節ハンドルの設定方法

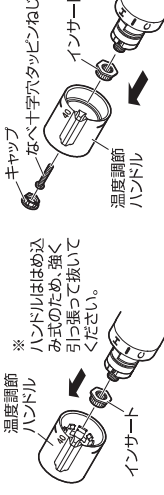
●温度調節部は工場出荷前に調整済みですが、取付現場の圧力、給湯温度などの条件により目盛と異なる温度の場合水が出る事があります。このような場合は下記の設定を行ってください。

給湯機の給湯温度を設定します。

1 給湯機の給湯温度を設定します。

給湯温度の設定については、4. を参照ください。

3 吐水温度が適温(おおよそ40℃)になる位置で温度調節ハンドルをはずします。



4 目盛の40の文字と本体のラインを合わせて、温度調節ハンドルを取付けます。



注意

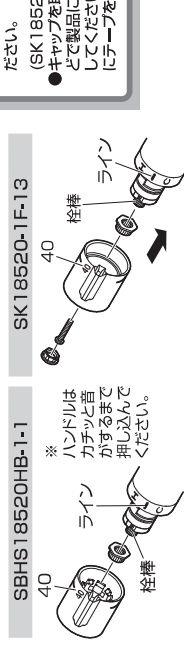
- 温度調節ハンドルを取付ける際は、怪我をまわさないようにしてください。
- 目盛・数字とも目安としてご使用ください。
- 温度調節ハンドル取付け後、温度調節ハンドルを水側へ全開にまわし、給湯機が着火しないことを確認してください。着火する場合は、吐水温度を下げて再度、温度調節ハンドルを取付けてください。
- 部品をなくさないように注意してください。

(SK18520-1F-13の場合)

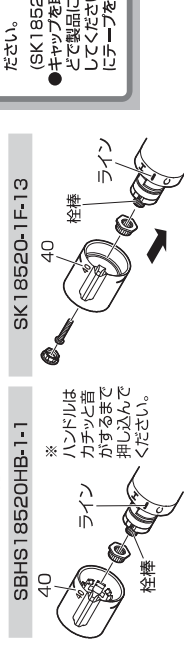
- キャップを取りはずす際は、工具などで製品に傷がつかないように、注意してください。(例：細い工具などにてテープを巻いて取りはずす。)



3 吐水温度が適温(おおよそ40℃)になる位置で温度調節ハンドルをはずします。



4 目盛の40の文字と本体のラインを合わせて、温度調節ハンドルを取付けます。



注意

- 温度調節ハンドルを取付ける際は、怪我をまわさないようにしてください。
- 目盛・数字とも目安としてご使用ください。
- 温度調節ハンドル取付け後、温度調節ハンドルを水側へ全開にまわし、給湯機が着火しないことを確認してください。着火する場合は、吐水温度を下げて再度、温度調節ハンドルを取付けてください。
- 部品をなくさないように注意してください。

(SK18520-1F-13の場合)

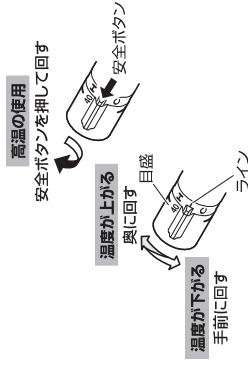
- キャップを取りはずす際は、工具などで製品に傷がつかないように、注意してください。(例：細い工具などにてテープを巻いて取りはずす。)



4. 温度の調節方法

温度調節ハンドルの操作方法

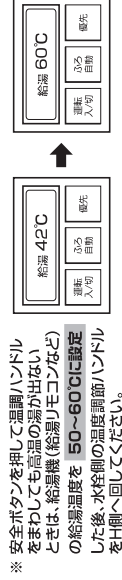
目盛をラインに合わせてください。(数字は温度の目安としてご使用ください。)



注意

- 安全ボタンを押さずに回すと器具を破損するおそれがあります。
- 高温の湯を使用した後は必ず、温度調節ハンドルを40以下に戻してしばらく水を流してください。

※ 本製品はやりど防止のため、安全ボタンを押し戻しても水が溢る構造となっており、H最大まで回しても給湯機の設定温度より低温の水が出ます。



※ 安全ボタンを押し戻して温度調節ハンドルをまわしても高温の水が出ないときは、給湯機(給湯リモコンなど)の給湯温度を50～60℃に設定した後、水栓側の温度調節ハンドルをH側へ回してください。

給湯機の設定について

- 給湯機(給湯リモコンなど)の給湯温度は、認操作などによりやりど防止のため、50～60℃設定をおすすめします。
- 給湯機の設定温度が優先されるため、設定温度が低いとサーモスタットが正常に作動しないおそれがあります。
- 水温の高い夏場で吐水量を少なくして使うと瞬間式給湯機の場合、着火しにくいことがあります。この場合は、水栓側のハンドルを全開に(吐水量を多く)するが、給湯機の温度設定を下げてください。

設定・調整作業は、接続しておりませんが、有料作業となります。(作業費として、「接続料」+「部品代」+「出張料」を請求させていただきます。) 実作業を行わずに復旧した場合は、「出張料」のみの請求となります。

5. 流量の調節方法

流量調節栓

おさえる



注意

水抜本体が回らないように、水抜本体をもつて流量調節栓を回してください。水抜本体が回ると高温の水が出てやけどをしたり、湯水が噴き出し、素材はれがあります。

7. 凍結の予防方法

凍結による破損は保障期間内でも有料修理となります。

■ 水栓より少量の水を出してください。(目安として1分間に牛乳ビン1本程度)

■ 配管部などに保温材を巻いてください。

■ 屋内の窓を閉めるなどして、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。

●凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。



8. 水抜き方法

- 1 元栓を閉め、配管の水抜き栓を開けます。
- 2 湯側副心管の断熱カバーをはずします。
- 3 切替ハンドルを吐水口側へ回します。
- 4 水抜きプラグ・水抜本体をすべてゆるめます。
- 5 温度調節ハンドルをH側へ回して水を抜き、さらに側へ回して水を抜きます。(角度を回してください。)
- 6 切替ハンドルをシャワー側へ回します。
- 7 シャワーヘッドを器具より下に下げ、シャワーヘッドとホースを握って水を抜き、床に置きます。

7 シャワーヘッド

よく振って水を抜く

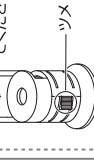


再使用時

- すべての水抜きプラグ・水抜本体が確実に閉まっているか確認してください。
- 切替ハンドルを止水位置にして配管の水抜き栓を閉め、元栓を開けます。
- 水抜きをしてからシャワーの網に付着した水滴を払い、吐水量を確認してください。この場合は、ぬるま湯をかけて温めてください。

2 断熱カバー

下のツメを押し戻さずしては押し戻さない。



4 水抜本体



5 温度調節ハンドル



4 水抜本体



注意

水抜き部は高温の水が出てやけどをおそれがあります。ご注意ください。

取扱説明書

メンテナンス編

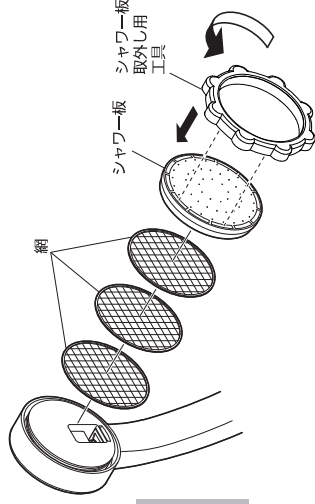
(製品を末永くご使用いただくために。)

- 製品を末永くご使用いただく上で必要な事項です。必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。
- 保証書にお買上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名の記入のない場合は、お買上げ(お取付け)の販売店(工事店)に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

9. シャワーヘッドの掃除方法

●シャワーヘッドをはずし、穴・網の掃除ができます。

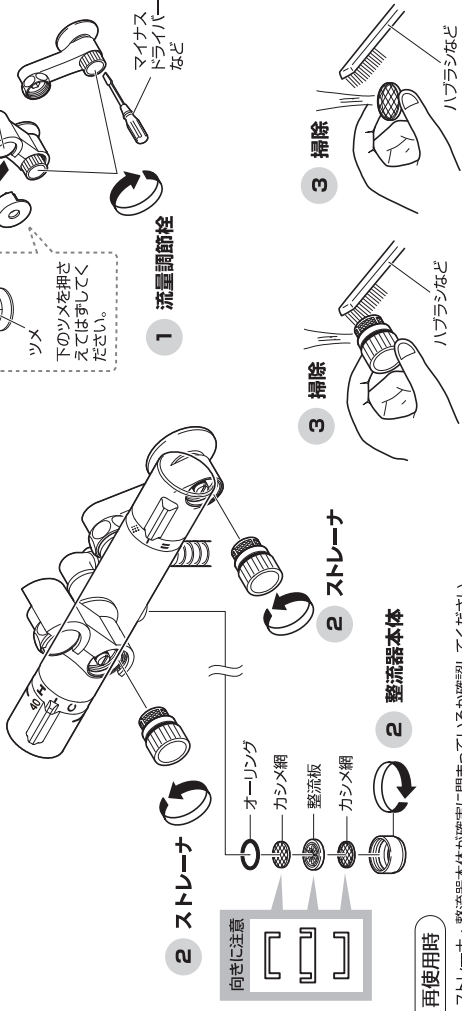
シャワーヘッド取外し用工具をシャワーヘッドに押しつけ、左に少しゆるめてはずします。



注意
シャワーヘッドを取付ける際は、オーリングの傷、ゴミかみに注意してください。

10. ストレーナ・吐水口の掃除方法

- ストレーナを掃除する場合・・・湯側偏心管の断熱カバーをはずします。流量調節栓を右に回し、止水します。
- 吐水口を掃除する場合・・・切替ハンドルを止水位置にします。
- ストレーナまたは整流器本体をはずします。ストレーナまたは整流器本体を掃除します。



再使用时
ストレーナ・整流器本体が確実に閉まっているか確認してください。

11. 末永くご使用頂くために、下記の事項をお守りください。

●製品についた汚れを放置しておく、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

注意

次のものは使用しないでください。
変色や腐みのおそれがあります。
●酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類
●香料に薬性洗剤はメッキを傷めます。
●ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール
などの溶剤や油類
●ステンラーなどの製品の粗い洗剤
●イロンたわし・メラミンフォームなど

禁止

●柔らかい布で拭き取って、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
●汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

ケガ・故障・水漏れのおそれ

洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。
本体の書かれた色変色の原因があります。

ケガ
必ず実行
必須
水漏れ

配管周りの水漏れ・器具のガタツキ・可動部分を点検する。

注意

定期的には、配管周りの水漏れがないか確認してください。(年2回を目安)

定期的には、器具のガタツキがないか確認してください。(年2回を目安)

やけど
ケガ
故障
水漏れ

劣化・磨耗などで製品の故障、やけど、けがをし、たり、水漏れなどを招かず財産損害発生のおそれがあります。

やけど・ケガ・故障・水漏れのおそれ

日頃から、とぎとぎを温度調節ハンドル・吐水口・流量調節栓を回してください。

流量調節栓を回す際は設定位置を確認し、回した後に元の位置に戻してください。
参考：取扱説明書 使用編 5.

必ず実行
温度調節ハンドルを長期間回さずに使用すると機能部に水垢などが付着し、温度調節機構が壊れるおそれがあります。
吐水口・流量調節栓を長期間回さずに使用すると水垢などが付着し、無理に回そうとすると、水漏れ、異音の発生の原因になります。

流水量調節
マイナストライバー
など

●湯水を確認した場合は、流量調節または配管中の元栓を閉めてください。
●可動部分が固く動きが悪い場合は、水垢が固着や潤滑剤切れです。放置すると故障の原因になります。

12. 磨耗劣化部品の交換時期について

磨耗劣化部品とは「日頃使用する度に摺動する、または磨耗及び劣化しやすい部品」のことです。これらが磨耗・劣化すると、水漏れの原因となります。

磨耗劣化部品の例
●止水切替カートリッジ
●シャワーヘッド
●ストレーナ
●逆止弁(逆流防止弁)
●ハンドル

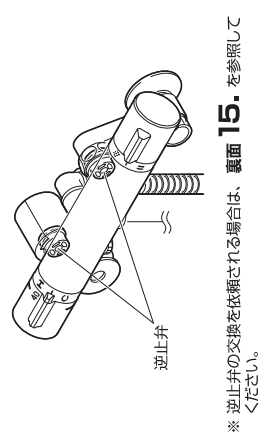
磨耗劣化部品の交換時期：5年(目安)
※交換時期は使用環境などにより異なります。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

使用年数

お客様による日常のお手入れ・点検
買換え
ご検討
磨耗劣化部品の交換

逆止弁の交換時期は、3～5年が目安です。
万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水柱から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。



※逆止弁の交換を依頼される場合は、裏面 15. を参照してください。

- 施工説明書 確認編
- 施工説明書 施工編
- 取扱説明書 使用編
- 取扱説明書 メンテナンス編 (保証書付)

13. 故障？ その前に確認すること

●修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

流量が少ない。	高温しかでない。	低温しかでない。	温度調節がうまくできない。	水はねが気になる。
◇ 流量調節栓は開いていませんか。 → A	◇ 水側の流量調節栓は開いていませんか。 → A	◇ 湯側の流量調節栓は開いていませんか。 → A	◇ 湯側・水側の流量調節栓は開いていませんか。 → A	◇ 流量調節栓は絞っていませんか。 → A
◇ ゴミづまりはありませんか。 → B	◇ 給湯機から湯が溢れていますか。 → D	◇ ゴミづまりはありませんか。 → D	◇ ゴミづまりはありませんか。 → B	◇ 給湯機は動作を確認してください。 → A
◇ 温度調節ハンドルの設定は合っていますか。 → C	◇ 温度調節ハンドルの設定は合っていますか。 → C	◇ 温度調節ハンドルの設定は合っていますか。 → C	◇ 温度調節ハンドルの設定は合っていますか。 → C	◇ 給湯機から湯が溢れていますか。 → D

A 参考：取扱説明書 5. 取扱説明書 使用編 10. 取扱説明書 使用編 4. 参考：取扱説明書 使用編 6. 参考：取扱説明書 使用編 7. 参考：施工説明書 確認編 7. 参考：施工説明書 確認編 7.

流量調節栓で流量を調節してください。

ストレーナー・吐水口の掃除をしてください。

温度調節ハンドルの設定を確認してください。

給湯機の設定温度、動作を確認してください。

上記の点検を実施されても不具合がなくならない場合は、お手数ですがお買い上げの販売店(工事店)に修理をご依頼ください。

各接合部及びハンドル部から水が漏れる。

老朽化や使用環境により部品の劣化やゴミカミのおおそれがあります。各接合部からの水漏りの場合は、水漏れ箇所の部品を交換してください。ハンドルからの水漏りの場合は、一時止水切替ユニット及びサーモカートリッジを交換してください。

止水しても吐水口から水が漏れる。

老朽化や使用環境により部品の劣化やおそれがあります。吐水口のサーモカートリッジを交換してください。

シャワーホースから水が漏れる。

老朽化や使用環境により部品の劣化やおそれがあります。シャワーホースを交換してください。

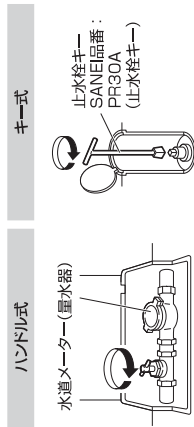
14. 漏水したら！

元栓の閉め方

- 元栓ボックス(メーターボックス)のふたを開け、元栓を右に回して閉めます。
- ※ 元栓を閉める前に給湯機や洗濯機などの使用は止めてください。
- ※ 閉栓後は近くの水栓などで給水が止まっていることを確認してください。
- ※ 一部の地域では左回しの場合があります。
- ※ 元栓がどこにあるかわからない場合は、水道局にお問い合わせください。

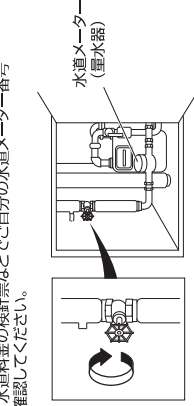
戸建て住宅などの元栓ボックス：

主に玄関やガレージ付近の地面にあります。古い戸建て住宅の場合は通風に円形のキーボックスがおすすめです。



マンションなどの中高層住宅の元栓ボックス：

主に玄関を出た階段の踊り場に鉄の扉があり、電気やガスなどのメーターと共に水道メーターと元栓があります。お隣と共通のボックス内で元栓の場所がわからない場合は、水道料金の検針票などで自分の水道メーター番号を確認してください。



(保証について)

- 下記保証書は、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- この製品は保証書の内容に従って保証されています。
- お買い上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名が記入してあることをご確認ください。
- 取扱店の記入のない場合は、取扱店にご連絡ください。

(アフターサービスについて)

- 修理サービスを依頼される前に、**13.**をご確認ください。
- 保証期間中は、保証書の規定に従って修理をさせていただきます。
- **保証期間は、お買い上げ/お取付けの日から2年間です。**
- 保証期間中でも**有料になることがあります。**
- 保証書の内容をご確認ください。

- 依頼の際は、下記の事項をご確認ください。
- 住所、氏名、電話番号
- 品番、品名
- お買い上げ(お取付け)年月日
- 故障内容、異常の状況(水漏れ箇所の説明など)、部品交換の依頼
- 訪問希望日
- 保証期間を過ぎても修理すれば使用できる製品については、**ご希望により有料で修理させていただきます。**

当社の修理および部品交換料金は「技術料」・・・診断・故障箇所の修理および部品交換、修理完了時の点検にかかる費用。
「部品料」・・・修理および部品交換に使用した部品・製品の所有(当社の所有になります)で構成されています。

(製品のご購入や修理の依頼、ご相談は)

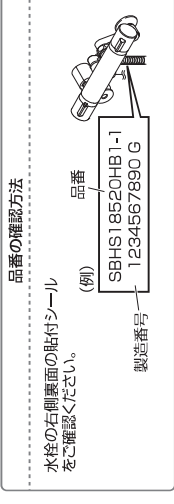
● まずは、お求めの販売店(工事店)へご相談ください。ご不明な場合は、当社カスタマーセンターへお問い合わせください。

15. 保証とアフターサービス・保証書

▲ 注意

- 修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解したり、修理・改造をしないでください。
- 分解禁止 けがをしたり、故障・破損のおそれがあります。

- 有料の例
- 施工：取扱説明書の注意に従っていない場合の不具合
 - 温度調節ハンドルの設定、調整



SANEI 水栓金具保証書

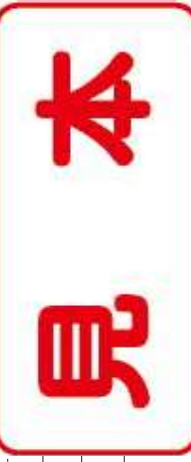
本書は、本書記載内容で無料修理させていただきます。重をお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店(工事店)にご依頼いただき、出張修理に際して本書を提出してください。

お買い上げ(お取付け)年月日、お客様名、販売店(工事店)名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください。記入のない場合はお買い上げ(お取付け)の販売店(工事店)に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

製品本体の貼付シールをご確認ください。

品番	別添部品	本体
保証期間	期間	年
お買い上げ日(お取付け日)	お名前	ご住所
お客様	電話番号	住所
販売店	電話番号	住所
工事店	電話番号	住所



製品本体の貼付シールをご確認ください。

品番	別添部品	本体
保証期間	期間	年
お買い上げ日(お取付け日)	お名前	ご住所
お客様	電話番号	住所
販売店	電話番号	住所
工事店	電話番号	住所

T537-0023 大阪府東成区玉津1丁目12番29号
カスタマーセンター ☎ 0120-06-9721
受付時間 9:00~17:30 (土日祝除く)
ホームページ <https://www.sanei.td>

- ＜無料修理判定＞
- ご依頼の前に再度、取扱説明書をお読みいただきご確認ください。
1. 取扱説明書に「ラベル」などの注意書きがあった正常な使用、維持管理状態で、保証期間中に発生した故障。無料修理いたします。
 2. ご電話、ご来店などで本保証書に記入の販売店(工事店)に修理を依頼できない場合は当社にご相談ください。
 3. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
 - (1) 使用、維持管理上の誤り及び不十分な修理、改造による故障及び損傷
 - (2) 温泉水、中水、飲用不可な井戸水による故障及び損傷
 - (3) 天災地変、公害など、その他の事故及び
 - (4) 指定外の使用電源(電圧・周波数)及び
 - (5) 不適切な工事、及び
 - (6) 地震、火災、盗難、紛失、および
 - (7) 本工場の保証書に記載の保証範囲外の場合
 - (8) 本工場の保証書に記載の保証範囲外の場合
 - (9) 本工場の保証書に記載の保証範囲外の場合
 - (10) なすみ、昆虫などの動物の行動に起因する不具合
 - (11) 砂やこみ、給水・給湯配管の腐食や異物流入及び水あかの蓄積に起因する不具合
 - (12) 寒冷地仕様の商品で水抜きをされた場合や、寒冷地仕様でない商品の場合の凍結による故障及び損傷
 - (13) 本工場の保証書に記載の保証範囲外の場合
 - (14) 本工場の保証書に記載の保証範囲外の場合
 - (15) 本工場の保証書に記載の保証範囲外の場合
 4. 本社は日本国内においてのみ有効です。
- ★ 本保証書は当社に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を約束するものではありませんので、保証書に基づいての権利を制限するものではありませんので、または当社にお問合せください。必要に応じて保証書の所有期間についてご不明の場合は当社カスタマーセンターへお問い合わせください。

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

施工説明書

(施工業者様は、はじめにお読みください。)

- 施工の前にこの説明書を必ずお読みの上、正しく施工してください。
- 施工後、保証書に貴店名ならびにお取付け年月日をご記入のうえ、この説明書をお客様へお渡しください。
- お読みになった後は、お使いになる方かいつでも読める所に必ず保管してください。

1. 品名・品番を確認する。

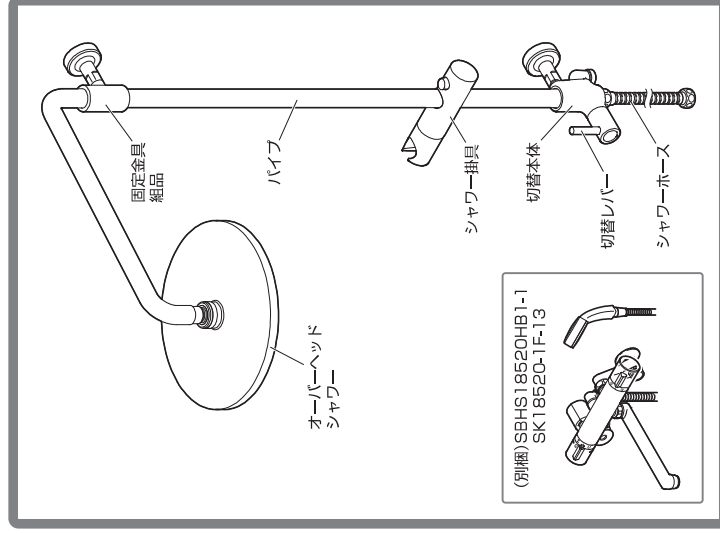
- 該当する品番の 欄に印を付けておくことで便利です。

品名: オーバーヘッドシャワー

チエック!

品番: SBHSH18520HB1-2
 S1040F5-2S

2. 仕様・各部の名称



3. 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結びつく可能性があります。
 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。
 「取扱いを誤った場合に、使用者が死にまたは重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 施工後、必ず運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事完了後は、必ず運転停止の仕方を説明書に記載の通りお読みください。
- 施工は、水道法、その他の関係する法規などに従って行ってください。

用語および記号の説明

警告 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。
 「取扱いを誤った場合に、使用者が死にまたは重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」

注意 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。
 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」

- ⚠️ [注意しなさい!] (上記警告・注意と併用して注意をうながす記号です。)
- ⊘ [してはけません!](一般的な禁止記号です。)
- ⊙ [指示通りにしなさい!](一般的な指示記号です。)

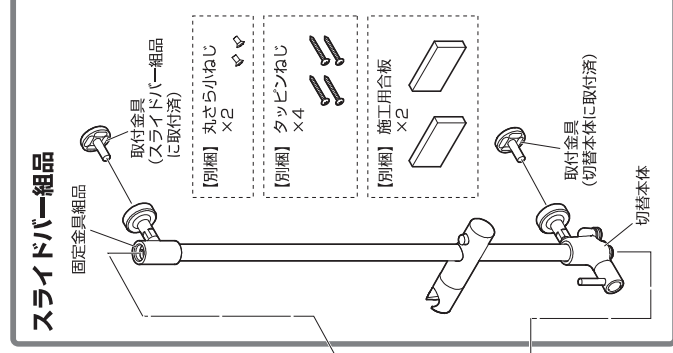
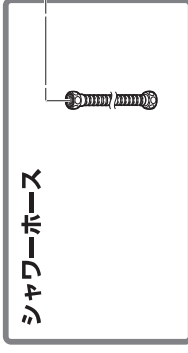
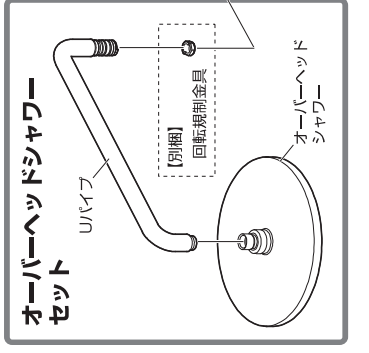
注意

- ⊘ 同梱の部品以外は使用しないでください。
 故障や水漏れの原因になります。
- ⊘ 製品に強い力や衝撃を与えないでください。
 故障や水漏れの原因になります。
- ⊘ パイプを手すりやわりに持ったり、ぶら下がったりしないでください。
 取付部が破損し、けがや水漏れの原因になります。
- ⚠️ 強度のある壁・建築構造体に取り付け、下地の厚みや補強が十分にある事を確認してください。
 石膏ボード壁などの強度のない壁に取り付けると、取付部がはずれ、けがや水漏れの原因になります。
- ⚠️ ねじの取付穴周囲にシーリング剤を塗布してください。
 シーリング剤を塗布しないと壁へ水が侵入し、取付部がはずれ、けがや水漏れの原因になります。
- ⚠️ 取付完了後、パイプにガタツキがない事を確認してください。
 パイプにガタツキがあると、取付部がはずれ、けがや水漏れの原因になります。
- ⚠️ 必ず実行

4. 梱包内容

- 開梱の際は、製品に傷をつけないようご注意ください。
- 通水検査をしますので水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

本書 (計2枚) ◆ 施工説明書
 ◆ 取扱説明書



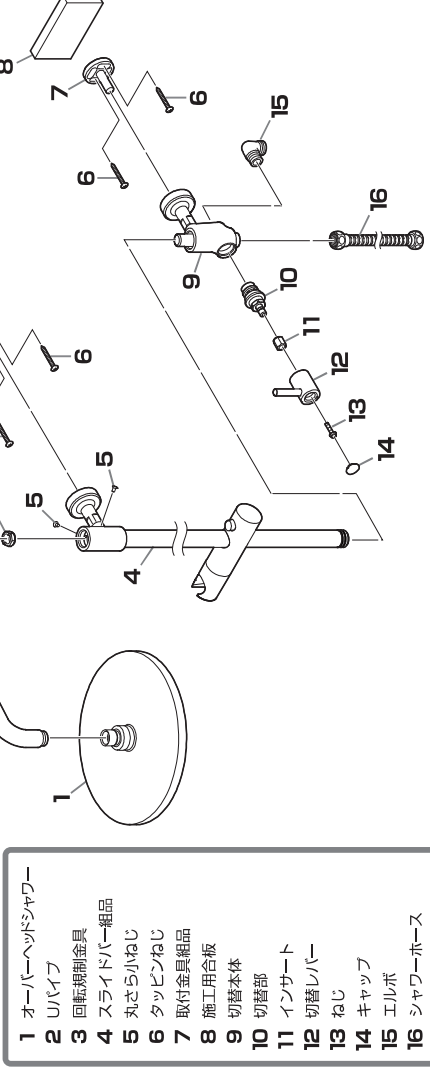
5. 必要な工具

- 手袋: ケガ防止のために着用してください。
- タオルなど: ケガ防止や水栓保護のために使用します。
- ぞうきんなど: 配管中の残りの水を拭く際に使用します。
- 止水栓キー: 止水栓がキー一式の場合に必要です。 (SAN-EI品番: PR30A (止水栓キー))
- 電動ドリル: 取付金具を取付ける際に必要です。
- プラスドライバー: 取付金具を取付ける際に必要です。

6. 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくにご使用ください。

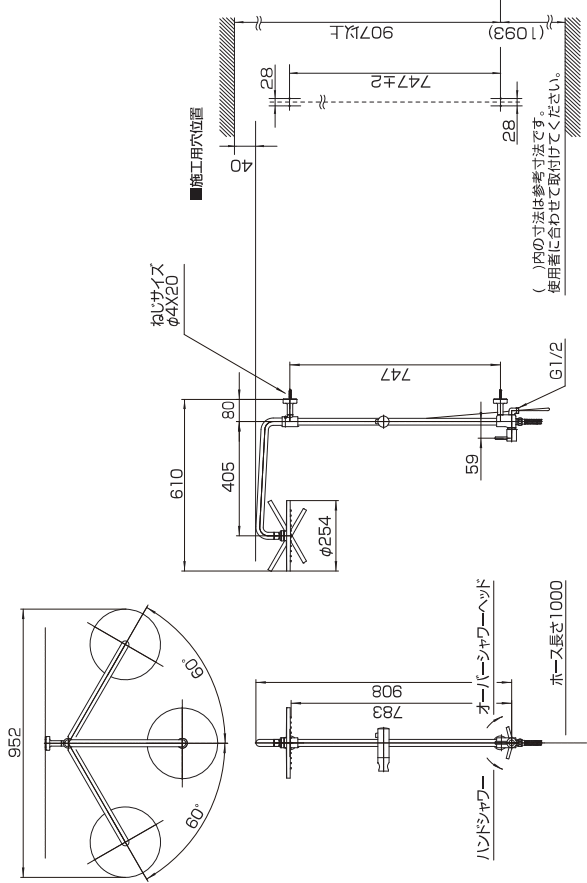
SBHSH18520HB1-2
 S1040F5-2S



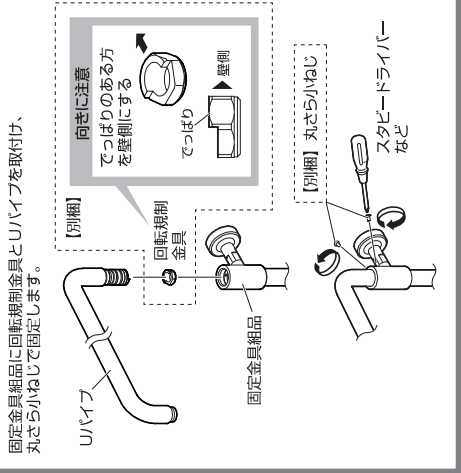
- 1 オーバーヘッドシャワー
- 2 Uパイプ
- 3 回転規制金具
- 4 スライドバー組品
- 5 丸さの小ねじ
- 6 タップねじ
- 7 取付金具組品
- 8 施工用合板
- 9 切替本体
- 10 切替部
- 11 インサート
- 12 切替レバー
- 13 ねじ
- 14 キャップ
- 15 エルボ
- 16 シャワーホース

補修用性能部品とは、
 補修用性能部品とは、
 『機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に
 取替える可能性が高い部品』 のことです。

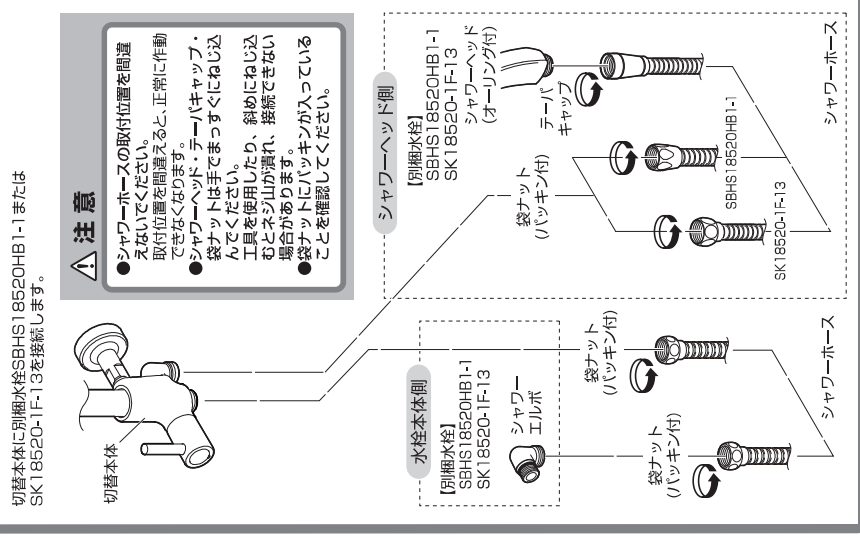
7. 取付位置を決める。



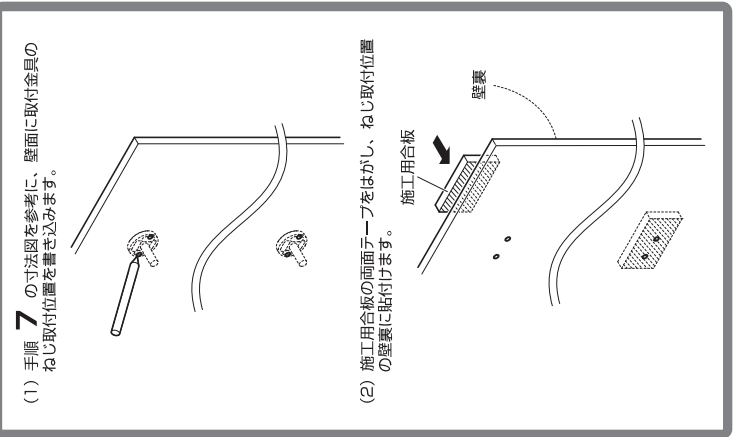
10. 固定金具組品に回転規制金具とUパイプを取付ける。



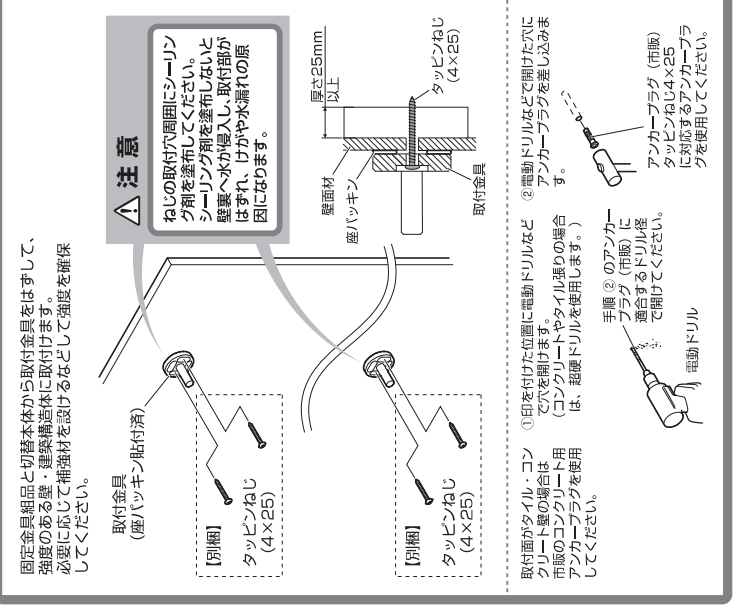
13. シャワーホースを取付け、水栓に接続する。



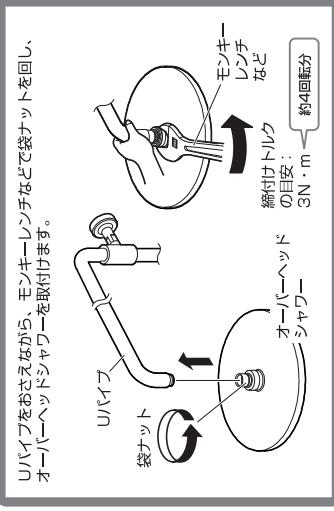
8. 施工用合板を取付ける。



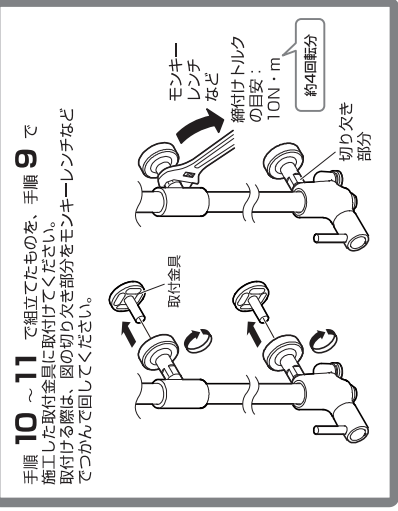
9. 取付金具を取付ける。



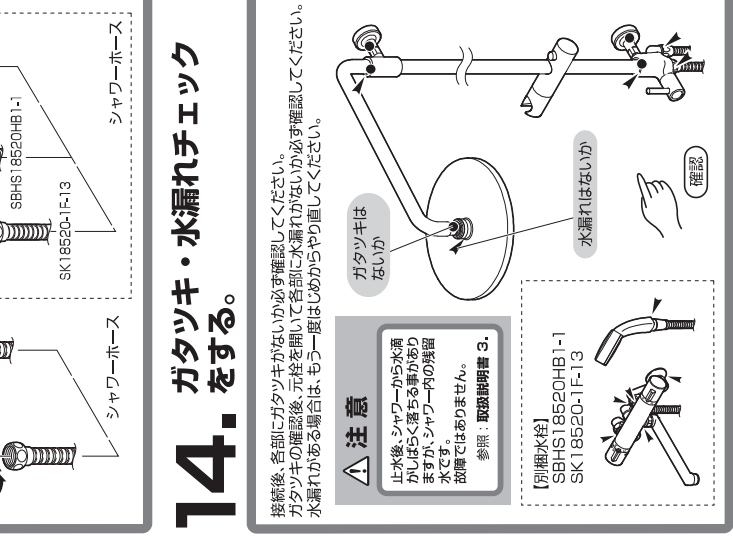
11. Uパイプにオーバークャップを取付ける。



12. 取付金具に取付ける。



14. ガタツキ・水漏れチェックをする。



この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

取扱説明書

(正しくご使用いただくためにお読みください。)

1. 品名・品番を確認する。

●ご使用の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
 ●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

必ずお読みになり、記載事項を守ってください。
 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは器物損傷が発生する危険な状態が生ずる事が想定されます。」

【注意しない!!】
 「左記 警告・注意と併用して注意をうなずかず記号です。」

「してはいけません!」
 (一般的な禁止記号です。)

「分解してはいけません!」
 「指示通りにしないでください!」
 (一般的な行動指示記号です。)

必ずお読みになり、記載事項を守ってください。
 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは器物損傷が発生する危険な状態が生ずる事が想定されます。」

【注意しない!!】
 「左記 警告・注意と併用して注意をうなずかず記号です。」

「してはいけません!」
 (一般的な禁止記号です。)

「分解してはいけません!」
 「指示通りにしないでください!」
 (一般的な行動指示記号です。)

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。

2. ご使用に関する安全上のご注意

警告

必ずお読みになり、記載事項を守ってください。
 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは器物損傷が発生する危険な状態が生ずる事が想定されます。」


注意

必ずお読みになり、記載事項を守ってください。
 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは器物損傷が発生する危険な状態が生ずる事が想定されます。」

3. 使用方法

シャワーヘッドシャワーから水滴がはらさく落ちる事があります。これはシャワー内部の残留水であり、一定時間だけの現象であってはなりません。
 水滴が落ちる要因は、落ちる位置によって異なります。下表を参照し、それぞれの場合に合った対処を行ってください。

下記の対処を行っても直らない場合は、取扱説明書 9. を参照ください。

水滴の落ちる位置	考えられる要因	対処
	使用後の水がシャワー散水板の表面張力により滞留しています。振動や浴室ドアの開閉による気圧の変化などにより表面張力が弱くなり、ポタポタと流れ出ることがあります。	水平にして使用する

4. シャワー掛具の調節方法

シャワーヘッドシャワーは角度を変えられます。
 シャワーヘッドは左右に動きます。

シャワーヘッドシャワーは角度を変えられます。
 シャワーヘッドは左右に動きます。

注意

- パイプを手すりやわりに持つたり、ぶら下がったりしないでください。
- シャワーヘッドが破損し、けがや水漏れの原因になります。
- シャワーヘッドの角度によっては、止水しても水が止まるまで時間がかかることがあります。

注意

- シャワーヘッドシャワーの角度を調節して使用ください。
- ※シャワーの吐水量が多すぎると、シャワーの熱い角度で角度が変わったり、シャワーヘッドが外れたりの可能性があります。
- シャワーヘッドの角度によっては、止水しても水が止まるまで時間がかかることがあります。

注意

- シャワーヘッドシャワーの角度を調節して使用ください。
- ※シャワーの吐水量が多すぎると、シャワーの熱い角度で角度が変わったり、シャワーヘッドが外れたりの可能性があります。
- シャワーヘッドの角度によっては、止水しても水が止まるまで時間がかかることがあります。

5. 凍結の予防方法

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。

注意

- 水栓本体とつながっているホースを片側のみにずらしてください。パイプ内の水が抜けて凍結防止になります。
- 配管部などに保冷材を巻いてください。
- 窓内の窓を閉めるなどして、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。

6. シャワーヘッドの掃除方法

シャワーヘッド部分にハラジなどで掃除してください。

注意

- メッキ面を傷つけないように注意して掃除してください。
- シャワーヘッドの目詰まりにより、散水不良が発生してきた場合は、器具の破損につながる可能性があります。部品のお取替えも検討して頂くようお願いいたします。(この場合は有償修理となります。)

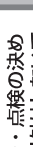
注意

- メッキ面を傷つけないように注意して掃除してください。
- シャワーヘッドの目詰まりにより、散水不良が発生してきた場合は、器具の破損につながる可能性があります。部品のお取替えも検討して頂くようお願いいたします。(この場合は有償修理となります。)

3. 使用方法

シャワーヘッドシャワーから水滴がはらさく落ちる事があります。これはシャワー内部の残留水であり、一定時間だけの現象であってはなりません。
 水滴が落ちる要因は、落ちる位置によって異なります。下表を参照し、それぞれの場合に合った対処を行ってください。

下記の対処を行っても直らない場合は、取扱説明書 9. を参照ください。

水滴の落ちる位置	考えられる要因	対処
	使用後の水がシャワー散水板の表面張力により滞留しています。振動や浴室ドアの開閉による気圧の変化などにより表面張力が弱くなり、ポタポタと流れ出ることがあります。	水平にして使用する

4. シャワー掛具の調節方法

シャワーヘッドシャワーは角度を変えられます。
 シャワーヘッドは左右に動きます。

シャワーヘッドシャワーは角度を変えられます。
 シャワーヘッドは左右に動きます。

注意

- パイプを手すりやわりに持つたり、ぶら下がったりしないでください。
- シャワーヘッドが破損し、けがや水漏れの原因になります。
- シャワーヘッドの角度によっては、止水しても水が止まるまで時間がかかることがあります。

注意

- シャワーヘッドシャワーの角度を調節して使用ください。
- ※シャワーの吐水量が多すぎると、シャワーの熱い角度で角度が変わったり、シャワーヘッドが外れたりの可能性があります。
- シャワーヘッドの角度によっては、止水しても水が止まるまで時間がかかることがあります。

注意

- シャワーヘッドシャワーの角度を調節して使用ください。
- ※シャワーの吐水量が多すぎると、シャワーの熱い角度で角度が変わったり、シャワーヘッドが外れたりの可能性があります。
- シャワーヘッドの角度によっては、止水しても水が止まるまで時間がかかることがあります。

5. 凍結の予防方法

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。

注意

- 水栓本体とつながっているホースを片側のみにずらしてください。パイプ内の水が抜けて凍結防止になります。
- 配管部などに保冷材を巻いてください。
- 窓内の窓を閉めるなどして、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。

6. シャワーヘッドの掃除方法

シャワーヘッド部分にハラジなどで掃除してください。

注意

- メッキ面を傷つけないように注意して掃除してください。
- シャワーヘッドの目詰まりにより、散水不良が発生してきた場合は、器具の破損につながる可能性があります。部品のお取替えも検討して頂くようお願いいたします。(この場合は有償修理となります。)

注意

- メッキ面を傷つけないように注意して掃除してください。
- シャワーヘッドの目詰まりにより、散水不良が発生してきた場合は、器具の破損につながる可能性があります。部品のお取替えも検討して頂くようお願いいたします。(この場合は有償修理となります。)

7. 末永くご使用頂くために、下記の事項をお守りください。

● 製品について汚れを放置しておく、汚れが落ちにくくなる場合があります。快調にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

拭き取り方

注意

- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にひたして拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

禁止

- 変色や傷みのおそれがあります。
- 酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類 ※特に酸性洗剤はメッキを傷めます。
- ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコールなどの溶剤や油類
- クレンザーなどの磨きの強い洗剤
- ナイロンたわし、メラミンスポンジなど

必ず実行

- 洗剤、薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。
- 本体の削れや変色変質の原因となります。

配管周りの水漏れ・器具のガタつき・可動部分を点検する。

警告

定期的には、配管周りの水漏れがないか確認してください。(年2回を目安)

定期的には、器具のガタつきがないか確認してください。(年2回を目安)

劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど、けがを及ぼしたり、水漏れして家財などを濡らさず財産損害発生のおそれがあります。

定期的には、配管周りの水漏れがないか確認してください。(年2回を目安)

定期的には、器具のガタつきがないか確認してください。(年2回を目安)

劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど、けがを及ぼしたり、水漏れして家財などを濡らさず財産損害発生のおそれがあります。

必ず実行

- 漏水を確認した場合は、流量調節または配管中の元栓を閉めてください。
- 可動部分が回く動きが悪い場合は、水あか固着や油汚れが切れます。
- 異常を発見した場合は、10. を参照してください。

※ 修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

8. 摩耗劣化部品の交換時期について

摩耗劣化部品とは「日頃使用する度に磨耗する、または摩耗及び劣化しやすい部品」のことです。これらが摩耗・劣化すると、水漏れの原因となります。

摩耗劣化部品の例

- ・シャワーヘッド
- ・シャワー一切替部
- ・パッキン
- ・ハンドル
- ・オリング
- ・ストレーナー

摩耗劣化部品の交換時期：5年（目安）

※ 交換時期は使用環境などにより異なります。

使用年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
お客様による日常のお手入れ・点検												
摩耗劣化部品の交換												
買換えご検点												

9. 故障？ その前に確認すること

● 修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

流量が少くない。	水はねが気になる。
◇ 流量調節弁は開いていますか。	◇ 流量調節弁は絞っていますか。
→ A	→ A
◇ ゴミまわりはありませんか。	◇ 流量調節弁は絞っていますか。
→ B	→ A

各接合部及びハンドル部から水が漏れる。

老朽化や使用環境により部品の劣化やゴミかみのおそれがあります。各接合部からの水漏れの場合は、水漏れ箇所の部品を交換してください。ハンドルからの水漏れの場合は、シャワー一切替部を交換してください。

参照：施工説明書 6.

10. 保証とアフターサービス・保証書

（保証について）

- 下記保証書は、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- この製品は保証書の内容に従って保証されています。お買上げ（お取付け）年月日、販売店（工事店）名が記入してあることを確認してください。
- 取扱店の記入のない場合は、取扱店にご連絡ください。

（アフターサービスについて）

- 修理サービスは保証書の内容に従って保証されています。
- 保証期間は、お買上げ（お取付け）日から2年間です。
- 保証期間内でも有料になることがあります。
- 保証書の内容は、下記の事項をご確認ください。

- 依頼の際は、下記の事項をご連絡ください。
- 住所、氏名、電話番号
- 品番、品名
- お買上げ（お取付け）年月日
- 故障内容、異常の状況（水漏れ箇所の説明など）、部品交換の依頼
- 訪問希望日
- 保証期間を過ぎても修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

（部品ご購入や修理の依頼、ご相談は）

- まずは、お求めの販売店（工事店）へご相談ください。ご不明な場合は、当社カスタマーセンターへお問合せください。
- 当社の修理および部品交換料金は「技術料」・・・診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。「技術料+1」「部品代+1」「出張料」・・・修理および部品交換に使用した部品代。（無料修理で交換した古い部品・製品は当社の所有となります。）で構成されています。

SANEI 水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理させていただいた事をお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店（工事店）にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。

お買上げ（お取付け）年月日、お客様名、販売店（工事店）名を記入し、お買上げ（お取付け）の販売店（工事店）に必ず、必ずご確認ください。記入のない場合はお買上げ（お取付け）の販売店（工事店）に申し出ていただくか、レシートまたは領収書を添付してください。

本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

品番	製品本体の貼付シールをご確認ください。		
対象部品	本体	期間	お買上げ日/お取付け日から
お買上げ日（お取付け日）	年	年	
お客様ご住所	お名前	ご住所	
	電話番号	電話番号	
販売店	販売店	住所	
工事店	工事店	電話番号	

見本

〒537-0023 大阪府東成区玉津1丁目12番29号
 カスタマーセンター ☎0120-06-9721
 受付時間 9:00~17:30（土日祝除く）
 ホームページ <https://www.sanei.td>

注意

- 修理技術者以外の人には、水栓本体内部を分解したり、修理・改造をしないでください。
- 分解禁止

- 有料の例
- 施工・取扱説明書の注書に従っていない場合の不具合
 - 温度調節ハンドルの設定、調整

品番の確認方法

固定金具組込面に貼付のシールをご確認ください。



「取説説明書」、「ラベル」などの注意書きに従って正しく使用・維持管理状態、保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。

※ 取説・組立書などで本保証書に記載の販売店（工事店）に修理を依頼できない場合は当社にご相談ください。

※ 保証期間内でも有料の場合は有料修理になります。

※ (1) 使用・維持管理上の誤り及び当り修理、改造による故障及び損傷

※ (2) 湯水、中水、軟水不可用戸水による液漏れ及びそれに伴う落下など

※ (3) その他天災地変、公害など、その他の事故及び

※ (4) 特定の使用電源（電圧・周波数）及び

※ (5) 誤り施工、専門業者以外による移動・分解・

※ (6) ゆがみ、ゆがみなど製品以外の不具合に起因する不具合

※ (7) 色あせなどの経年変化又は使用に伴って発生した劣化による不具合

※ (8) 地震などの動物の行為に起因する不具合

※ (9) 湯水、中水、軟水、給湯配管の腐食及び水あかの蓄積に起因する不具合

※ (10) 寒冷地仕様の製品で水抜きをされた場合や、寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷

※ (11) 本書の表示がない場合

※ (12) 本書のお買上げ（お取付け）年月日、お客様名、販売店（工事店）名の記載がない場合、あるいは有りない場合

※ (13) 本書が日本国以外に明示された期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありません。保証書は本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などにつきましてはお買上げの販売店（工事店）、または当社に御問合せください。

※ 補償用性能保証書の保有期間についてご不明の場合は当社カスタマーセンターへ御問合せください。

<無料修理規定>

ご依頼の前に再度、取扱説明書をお読みいただきご確認ください。

1. 「取説説明書」、「ラベル」などの注意書きに従って正しく使用・維持管理状態、保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。
2. ※ 取説・組立書などで本保証書に記載の販売店（工事店）に修理を依頼できない場合は当社にご相談ください。
3. 保証期間内でも有料の場合は有料修理になります。

- (1) 使用・維持管理上の誤り及び当り修理、改造による故障及び損傷
- (2) 湯水、中水、軟水不可用戸水による液漏れ及びそれに伴う落下など
- (3) その他天災地変、公害など、その他の事故及び

- (4) 特定の使用電源（電圧・周波数）及び
- (5) 誤り施工、専門業者以外による移動・分解・
- (6) ゆがみ、ゆがみなど製品以外の不具合に起因する不具合
- (7) 色あせなどの経年変化又は使用に伴って発生した劣化による不具合
- (8) 地震などの動物の行為に起因する不具合
- (9) 湯水、中水、軟水、給湯配管の腐食及び水あかの蓄積に起因する不具合
- (10) 寒冷地仕様の製品で水抜きをされた場合や、寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
- (11) 本書の表示がない場合
- (12) 本書のお買上げ（お取付け）年月日、お客様名、販売店（工事店）名の記載がない場合、あるいは有りない場合
- (13) 本書が日本国以外に明示された期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありません。保証書は本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などにつきましてはお買上げの販売店（工事店）、または当社に御問合せください。
- (14) 補償用性能保証書の保有期間についてご不明の場合は当社カスタマーセンターへ御問合せください。